

市報

てんどう

TENDO
PUBLIC RELATIONS

2017(平成29年)

2 / 15

No.1500

1500号特集号



(昭和58年10月撮影)



より親しまれる紙面に

市報てんどう1500号の発行を迎え、市政に関する情報、暮らしに役立つ情報を届けてきた広報紙のあゆみを振り返ります。特集号中、2月15日号を挟み込んでいますので、別々にご覧ください。

(平成28年10月撮影)

市報てんどう

思い出の一冊



昭和38年2月15日 No.201
公募により市章が決定



昭和31年4月15日 No.32
公募により町章が決定



昭和49年12月15日 No.487
市民歌を制定(昭和49年12月1日)



昭和49年10月5日 No.482
市民憲章を制定(昭和49年10月1日)



昭和51年5月15日 No.521
市の木・花・鳥を制定(昭和51年5月1日)

広報誌のあゆみ



昭和29年10月20日 No.1
タブロイド判2ページでスタート



昭和38年4月1日 No.205
B5判での発行に変更



平成5年10月1日 No.938
A4判での発行に変更

天童の広報紙のあゆみ

天童の広報紙は、昭和29年10月20日、天童町報として第1号が発行され、昭和33年10月1日の市制施行から市報てんどうに名称を変更しています。第1号は、タブロイド判2ページ、昭和38年4月1日の205号からB5判、平成5年10月1日の938号から現在のA4判で発行しています。その時々々の記録として後世に残す役割を担う市報は、第1号の発行から63年間の月日を重ね、1500号の節目を迎えました。

市報が配達されるまで

市報は、発行日の40日前には編集計画を立て、取材日程を調整します。原稿締切は発行日の20日前に設定。原稿から記事を作成し、レイアウトとともに入稿します。その後、3回の校正作業を行い印刷します。

出来上がった市報は、印刷業者が天童市シルバーク人材センターに納入し、同センターで仕分けの後、発行日の2日前に嘱託員に届けられます。嘱託員は嘱託補助員(隣組長など)に配布し、嘱託補助員が各家庭に配布しています。



昭和63年10月1日 No.818
市制施行30周年記念特集号



昭和53年10月1日 No.578
市制施行20周年記念特集号



昭和50年7月1日 No.500
500号記念特集号



平成20年10月1日 No.1299
市制施行50周年記念特集号



平成10年10月1日 No.1058
市制施行40周年記念特集号



平成8年5月1日 No.1000
1000号記念特集号



平成18年1月20日 No.1234
豪雪対策臨時増刊号



昭和60年11月1日 No.748
全国広報コンクール特選（内閣総理大臣賞）を受賞

1500号

多くの市民が登場する
紙面作り

市報の構成は、1日号では、市政に関する特集記事を中心に、まちの話題、幅広い年齢層の活動などを紹介するみんなのおあしす、くらしの情報、健康、スポーツ、文化、子育てといったコーナーを設けてお届けしています。15日号では、くらしの情報を中心にお知らせ号として発行しています。どちらにも、なるべく写真とイラストを使い、多くの市民が登場してもらうことで、より親しみやすく、手に取って読んでもらえる広報紙を目指しています。

これからも
親しまれる広報紙に

これからも、市報てんどうは、見やすい、読みやすい、楽しい紙面作りを目指して、旬の情報をお届けしていきます。天童市の腕章を付けた広報係の職員が、イベントや地域行事にお邪魔しますので、ぜひお声掛けください。なお、市報てんどうに対するご意見やご感想をどうぞお気軽にお寄せください。

●問合せ 市市長公室

(☎ 654局11111内線325)



◆◆ これからも1号1号積み上げていきます ◆◆